

**特定非営利活動法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾
(NPO 法人 再生塾)**

第 18 回通常総会議案書

令和 6 年 11 月

NPO 法人再生塾第 18 回通常総会

日時：令和 7 年 11 月 10 日（日） 12 時 30 分～13 時 00 分

場所：KOBE Co CREATION CENTER

議事次第

一．開会

一．あいさつ

一．議長選出

一．議案

(1) 第 17 期・第 18 期（令和 6 年度、7 年度）理事及び監事の選任

(2) 第 16 期（令和 5 年度）事業報告・収支決算報告

(3) 第 17 期（令和 6 年度）事業計画・収支予算計画

(4) その他

一．閉会

【資料】

議案 1. 第 17 期・第 18 期（令和 6 年度、7 年度）理事及び監事の選任（案）

議案 2. 第 16 期（平成 5 年度）事業報告・収支決算報告（案）

議案 3. 第 17 期（令和 6 年度）事業計画・収支予算計画（案）

参考資料. 会員名簿

議案 1. 第 17 期・第 18 期（令和 6 年度、7 年度）理事及び監事の選任（案）

定款第 13 条 理事及び監事は、正会員の中から総会において選任する。

2 理事長及び副理事長は、理事の互選とする。

現役職	新役職	氏 名	所 属	備考
理事長	理事長	村尾 俊道	元京都府	留任
副理事長	副理事長	小池 淳司	神戸大学	留任
理事	理事	正司 健一	神戸大学名誉教授	留任
理事	理事	大藤 武彦	株式会社交通システム研究所	留任
理事	理事	土井 勉	一般社団法人グローカル交流推進機構	留任
理事	理事	宇野 伸宏	京都大学	留任
理事	理事	福永 良一	大阪府	留任
理事	理事	白水 靖郎	中央復建コンサルタンツ株式会社	留任
理事	理事	東 徹	(一社)システム科学研究所	留任
監事	監事	進士 肇	大阪府	留任

定款第 19 条 この法人に、事務局を設置し事務局長その他の職員を置く。

事務局長(理事)	東 徹	(一社)システム科学研究所
----------	-----	---------------

議案 2. 第 16 期（令和 5 年度）事業報告・収支決算報告（案）

1. 第 16 期事業報告

第 16 期：令和 5 年 9 月 1 日～令和 6 年 8 月 31 日

1.1 概要

第 16 期（令和 5 年度）は、これまで継続してきた研修事業を着実に実施し、「再生塾 -持続可能なまちと交通をめざして(基礎編)-」、「地方議員のための地域公共交通政策セミナー」「技術セミナー」そして「アドバンスドコース」を開催するとともに、各地域・団体からの相談を受け付けて相談に応じるアドバイス事業、関係団体が推進する教育・研修事業などと連携した取り組みを推進した。

国土交通省の共創モデル事業の補助金に申請し交付決定を受けたため、事業の拡充に努めた。

1.2 主要事業

① 第 16 期「再生塾 -持続可能なまちと交通をめざして-」基礎編の開催

目的と概要	交通政策や交通技術に関する基礎的な知識の習得を目指す行政担当者、交通事業者、コンサルタント、学生などを対象として、持続可能なまちと交通を進めていくための基礎知識と考え方をレクチャーする。
日時	令和 6 年 5 月 19 日（日）、10 時 30 分～17 時 30 分
場所	KOBE Co CREATION CENTER
参加者	34 名（公共団体、交通事業者、コンサルタント、学生など）
プログラム	<ul style="list-style-type: none">・我が国の公共交通の現状・問題: 東徹（一般社団法人 システム科学研究所）・公共交通の実践知識: 大石 信太郎（近畿運輸局）・再生塾フィールドにおける成功体験・失敗体験: 児玉健（神戸市交通局）・昼食をとりながらグループワーク「私の問題意識」（参加者全員）・再生塾サミット/再生塾メンバーが語る「私の問題意識」 宇野伸宏、進士肇、白水靖郎、東徹、進行: 村尾俊道・グループワーク「問題解決に向けて」（参加者全員）
後援	国土交通省近畿運輸局、公益社団法人工木学会、公益社団法人日本都市計画学会関西支部、（一財）地域公共交通総合研究所

② 第 16 期地方議員対象「地域公共交通政策セミナー」

目的と概要	人口減少・少子高齢化の進行や自動車社会の進展に伴い、多くの地方自治体においては中心市街地の活力低下や地域交通の衰退が深刻化している。地域が抱えるこうした問題に対応するため、主に地方議員の方を対象として、交通政策の基本的な考え方や先進事例、計画手法等をレクチャーする。
日時	令和 6 年 8 月 22 日（木）、10 時～17 時
場所	大阪私学会館 309 号室
参加者	5 名（地方自治体の議員）
プログラム	<ul style="list-style-type: none">・自治体における公共交通政策総論-（一般社団法人グローカル交流推進機構理事長 土井 勉）・「私の問題意識」（参加者全員）・公共交通政策の財政と負担（神戸大学名誉教授 正司健一）

	<ul style="list-style-type: none"> ・新たなエリア価値創造のプロセス((有)ハートビートプラン代表取締役 泉英明) ・地域公共交通と福祉交通(近畿大学准教授 北川博己) ・公共交通政策の実践(一般社団法人システム科学研究所 東徹) ・QandA、「持続可能なまちと地域公共交通-課題解決に向けて-」(上記講師)
後援	国土交通省近畿運輸局、(一財) 地域公共交通総合研究所

ローカル鉄道編

プログラム	人口減少・少子高齢化の進行やコロナ禍の影響、そして自動車社会の進展に伴い、地方部の鉄道線が苦境に立たされ、存続の危機に陥っている。こうした問題に対応するため、鉄道を中心とした交通政策の基本的な考え方や先進事例、計画手法等をレクチャーする。
開催時期	令和 5 年 10 月 30 日 (月) 10 時～17 時
会場	大阪私学会館 309 号室
参加対象	8 名 (地方自治体議員など)
プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄道・まちづくり総論(一般社団法人グローカル交流推進機構理事長 土井 勉) ・「私の問題意識」(参加者全員) ・我が国の鉄道政策の歴史と財政負担(神戸大学名誉教授 正司健一) ・観光まちづくりによる鉄道再生(再生塾理事長 村尾俊道) ・自治体行政の視点からみた JR 地方路線の再生可能性 (京都大学名誉教授・富山大学名誉教授 中川大)

③ 技術セミナーの開催

日時	会場	概要
令和 5 年 9 月 9 日(土), 10:00~17:00	マイドームおおさか	第 16 期アドバンスドコース 第 3 回を兼ねる

④ 第 16 期「再生塾 -持続可能なまちと交通をめざして」アドバンスドコースの開催

目的と概要	交通政策に携わる行政団体、コンサルタント、交通事業者、学生の皆様などを対象として、総合的な交通政策や地域の交通問題を主導して計画策定や事業を推進するために有用な理論的・実践的情報を提供し、参加者相互の意見交換を通して自発的な問題解決能力の向上を図る。
期間	令和 5 年 7 月～令和 5 年 12 月 (月 1 回を軸として活動)
参加者	22 名 (公共団体、交通事業者、コンサルタントなど)
研修フィールド	<ul style="list-style-type: none"> ・JR 草津線沿線 (滋賀県) ・近鉄バス (東大阪市エリア)
後援	国土交通省近畿運輸局、公益社団法人士木学会、公益社団法人日本都市計画学会関西支部、(一財) 地域公共交通総合研究所

	日時	会場	概要
第 1 回	令和 5 年 7 月 29 日(土), 10:00~17:00	大阪ドーンセンター	開講式、オリエンテーション、研修計画、各コースの政策課題の共有等
第 2 回	令和 5 年 8 月 (各グループ別)	現地	現地視察、調査
第 3 回	令和 5 年 9 月 9 日(土), 10:00~17:00	マイドームおおさか	技術セミナー

第4回	令和5年10月14日(土), 10:00~17:00	大阪ドーンセンター	現況把握, 現状認識と課題共有
第5回	令和5年11月11日(土), 10:00~17:00	β本町橋	中間報告, 課題と政策の方向性に係る意見交換等
第6回	令和5年12月9日(土), 10:00~17:00	大阪ドーンセンター	報告会, 提言に向けた取り組みに係る意見交換等, 閉講式

注.この他、各チーム別に、メーリングリストによるディスカッションや、オンライン会議を実施。

⑤ 過年度検証活動

アドバンスドコースについては、今後より有用な取り組みとしていくために、検証活動を開始する。このために、これまでに実施したフィールドや塾生を対象としたヒアリングを行った。令和5年は、KTRを対象に実施した。

⑥ イブニングセミナー

持続可能なまちと交通に有益な情報発信と、再生塾の活動（セミナー）への周知・勧誘を目的として、WEBによるセミナー配信を実施した。

第2回

内容	ライドシェアが導入されることで起きそうなこと
日時	令和6年6月10日（月）18:00~19:00
ゲスト	福本雅之（合同会社萬創社代表、名古屋大学客員准教授）
司会・進行	西堀泰英（大阪工業大学）

⑦ 第17期「再生塾 北陸ワンデーセミナー」

目的と概要	交通政策や交通技術に関する基礎的な知識の習得を目指す行政担当者、交通事業者、コンサルタント、学生などを対象として、持続可能なまちと交通を進めていくための基礎知識と考え方をレクチャーする。
日時	令和5年11月19日（日）（ワンデーセミナー）
場所	本多の森会議室（金沢市）
参加対象	約50名（公共団体、交通事業者、コンサルタント、学生など）
プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・開会挨拶及びこれまでの取組の紹介（再生塾理事長 村尾俊道） ・公共交通政策の総論（福井大学 川本義海教授） ・再生塾（関西）の奮闘と実務への展開（神戸市交通局副局長 児玉健） ・公共交通政策の実践 ((株)日本海コンサルタント塩士圭介、(株)計画情報研究所 北川真理) ・「私の問題意識」（参加者全員） ・座談会「再生塾中枢メンバーが語る「私の問題意識」

⑧ 再生塾実践編

ポスト・アドバンスドコースの取り組みとして、アドバンスドコースを修了した塾生を対象として更なる人材育成とフィールドの取組み支援を実践的に行う「再生塾実践編」を設けている。なお、当期は特に活動なしである。

⑨ 他団体主催行事への後援

- ・該当なし

⑩ 支援・アドバイス事業

地域における交通政策の推進や公共交通活性化等の取組みを支援するため、地方自治体などからの要請に応じて、情報提供、講師派遣などの支援を行っている。
なお、当期は特に活動なしである。

⑪ 情報発信・提供事業

当法人の活動を広く知っていただくために、「持続可能なまちと交通をめざす再生塾」ポータルサイト等を運営して情報発信、提供を行うとともに、リーフレット及び行事チラシを制作して、近畿地区全市町村交通政策担当課及び関係者に配布した。

再生塾の Learning Facilitator が、定款に記載された目的達成のために、どのように判断し行動すべきかについて「再生塾 LF の心得」として発信。

① ホームページの運用等情報発信

- ・国土交通省の共創モデル事業の補助金を活用し、リニューアルした。
- ・ホームページ URL : <http://www.saiseijuku.net/>
- ・リーフレット作成・配布した

② セミナー・学会等への投稿・発表

- 日本モビリティ・マネジメント会議におけるポスター発表
・第 19 回令和 6 年 8 月 24 日（土）、25 日（日）開催地：福井市

⑫ 会員交流事業

会員及び賛助会員が自主的に進める「部活動」について支援策等を検討した。

⑬ その他

法人の趣旨に賛同して活動していただく正会員、及び賛同して支援していただく賛助会員ならびに法人賛助会員の入会を推進した。

⑯ 総会・理事会など

■ 第 17 回通常総会

- ・ 日時：令和 5 年 11 月 11 日（土），12 時 30 分～13 時 00 分
- ・ 場所：β 本町橋
- ・ 出席：正会員 23 名中 21 名出席（うち委任状出席 11 名）
- ・ 内容：令和 4 年度（第 15 期）事業報告・収支決算報告，
令和 5 年度（第 16 期）事業計画・収支予算計画

■ L F 意見交換会

- ・ 日時：令和 6 年 1 月 21 日（日），15 時 30 分～17 時 30 分
- ・ 場所：中央復建コンサルタンツ株式会社会議室/オンライン併用
- ・ 出席：17 名
- ・ 内容：第 17 期の活動内容、再生塾の今後のあり方

■ プロジェクトWG

- ・ プロジェクトWG（プログラムチーム、収益安定チーム、塾生リクルートチーム、賛助会員サービスチーム、対外活動チーム、テキストチーム）を令和 5 年 1 月に設置し、各チームにおいてWEB会議等を開催して検討をすすめた。

■ 理事会

① 第 1 回理事会

- ・ 日時：令和 5 年 10 月 26 日（木），19 時 00 分～21 時 00 分
- ・ 場所：NPO 法人再生塾事務局/オンライン併用
- ・ 出席：8 名
- ・ 内容：第 15 期事業報告・決算報告(案)，第 16 期事業計画・予算(案)検討その他

② 第 2 回理事会

- ・ 日時：令和 6 年 1 月 21 日（日），14 時 00 分～15 時 20 分
- ・ 場所：NPO 法人再生塾事務局/オンライン併用
- ・ 出席：7 名
- ・ 内容：第 16・第 17 期の活動内容及び行事予定の検討

③ 第 3 回理事会

- ・ 日時：令和 6 年 4 月 18 日（木），19 時 00 分～21 時 00 分
- ・ 場所：NPO 法人再生塾事務局/オンライン併用
- ・ 出席：8 名
- ・ 内容：第 16・第 17 期の活動内容及び行事の詳細検討

④ 第 4 回理事会

- ・ 日時：令和 6 年 7 月 18 日（木），19 時 00 分～21 時 00 分
- ・ 場所：NPO 法人再生塾事務局/オンライン併用
- ・ 出席：8 名
- ・ 内容：第 16 期・第 17 期の活動内容及び行事の詳細検討

第16期（令和5年度）収支決算書

■収支計算書

収支計算書

自 令和5年9月1日 至 令和6年8月31日

特定非営利活動法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾

(単位：円)

科目	予算額	決算額	増減
I 経常収入			
1.受取会費	(725,000)	(460,000)	(-265,000)
正会員入会金	60,000	30,000	-30,000
賛助会員入会金	80,000	40,000	-40,000
正会員受取会費	260,000	170,000	-90,000
賛助会員受取会費	325,000	220,000	-105,000
2.事業収入	(1,000,000)	(881,000)	(-119,000)
セミナー収入	565,000	411,000	-154,000
研修会収入	375,000	440,000	65,000
派遣講師収入	60,000	30,000	-30,000
交流事業収入	0	0	0
3.「共創モデル実証プロジェクト」補助金	(3,219,084)	(2,300,475)	(-918,609)
事業補助金	3,219,084	2,300,475	-918,609
3.その他収入	(0)	(73)	(73)
受取利息配当金収入	0	73	73
経常収入 計	4,944,084	3,641,548	-1,302,536
II 経常費用			
1.事業費			
セミナー費	500,000	370,099	-129,901
研修会費	500,000	52,030	-447,970
交流事業費	20,000	0	-20,000
諸謝金	32,000	15,000	-17,000
広報費	5,000	0	-5,000
通信費	50,000	3,600	-46,400
旅費交通費	80,000	8,960	-71,040
消耗品費	30,000	0	-30,000
支払手数料	0	0	0
諸会費	0	0	0
雑費	10,000	0	-10,000
「共創モデル実証プロジェクト」	3,351,272	2,728,954	-622,318
事業費 計	4,578,272	3,178,643	1,399,629
2.管理費			
事務局管理費	0	0	0
通信費	70,000	45,391	-24,609
旅費交通費	0	0	0
消耗品費	10,000	2,091	-7,909
支払手数料	170,000	133,660	-36,340
雑費	10,000	3,600	-6,400
管理費 計	260,000	184,742	75,258
*. 経常費用計	4,838,272	3,363,385	1,474,887
当期経常収支差額	105,812	278,163	172,351
予備費支出	20,000	0	-20,000
当期収支差額	85,812	278,163	192,351
前期繰越収支差額	514,477	514,477	0
次期繰越収支差額	600,289	792,640	192,351

■財産目録

財産目録
令和6年8月31日現在
特定非営利活動法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手許現金	75,544		
普通預金			
三井住友銀行／新大阪支店	714,477		
前渡金	127,371		
ドーン事業共同体第17期会場費	(64,020)		
サーバーレンタル料第17期分	(11,000)		
アドバンスドコース損害保険料 第17期分	(52,351)		
流動資産合計	917,392		
2. 固定資産		0	
固定資産合計		0	
資産合計		917,392	
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	106,380		
NTTスマーコネクト株 サーバ一代8月分	(6,380)		
株交通システム研究所 第16期管理費	(100,000)		
預り金	18,372		
源泉所得税			
流動負債合計	124,752		
2. 固定負債		0	
固定負債合計		0	
負債合計		124,752	
正味財産		792,640	

■貸借対照表

貸 借 対 照 表
令和6年8月31日現在
特定非営利活動法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1.流動資産			
現金	75,544		
普通預金	714,477		
前渡金	127,371		
流動資産 計	917,392		
2.固定資産			
固定資産 計		0	
資産合計			917,392
II 負債の部			
1.流動負債			
未払金	106,380		
預り金	18,372		
流動負債 計	124,752		
2.固定負債			
固定負債 計		0	
負債合計			124,752
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		514,477	
当期正味財産増減額		278,163	
正味財産合計		792,640	
負債及び正味財産合計			917,392

■正味財産増減計算書

第16期(令和5年度)非特定営利活動にかかる事業会計収支計算書

(自)令和5年9月1日 (至)令和6年8月31日 科目	当年度	前年度	(単位:円) 増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取入会金	70,000	100,000	-30,000
正会員受取入会金	30,000	30,000	0
賛助会員受取入会金	40,000	70,000	-30,000
② 受取会費	390,000	465,000	-75,000
正会員受取会費	170,000	240,000	-70,000
賛助会員受取会費	220,000	225,000	-5,000
③ 事業収益	881,000	943,000	-62,000
セミナー収入	411,000	585,000	-174,000
研修会収入	440,000	320,000	120,000
講師派遣収入	30,000	0	30,000
交流事業収益	0	38,000	-38,000
④ 受取助成金等	2,300,475		
事業補助金	2,300,475		
④ 雑収益	73	1	72
受取利息	73	1	72
雑収益	0	0	0
経常収益計	3,641,548	1,508,001	2,133,547
(2) 経常費用			
① 事業費			
① 事業費			
セミナー費	370,099	499,748	-129,649
研修会費	52,030	376,022	-323,992
消耗品費	0	0	0
旅費交通費	8,960	140,750	-131,790
広報費	0	0	0
諸謝金	15,000	0	15,000
通信費	3,600	10,320	-6,720
交流事業費	0	0	0
雑費	0	0	0
共創モデル実証プロジェクト	2,728,954	0	2,728,954
事業費計	3,178,643	1,026,840	2,151,803
② 管理費			
② 管理費			
事務局人件費	0	100,000	-100,000
会議費	0	0	0
通信費	45,391	54,270	-8,879
支払手数料	133,660	87,725	45,935
消耗品費	2,091	2,026	65
雑費	3,600	0	3,600
管理費計	184,742	244,021	-59,279
経常費用計	3,363,385	1,270,861	2,092,524
当期経常増減額	278,163	237,140	41,023
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	278,163	237,140	41,023
一般正味財産期首残高	514,477	277,337	237,140
一般正味財産期末残高	792,640	514,477	278,163
II. 指定正味財産増減の部	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
II. 正味財産期末残高	792,640	514,477	278,163

■令和5年度共創モデル実証プロジェクト(人材育成事業) : 事業実施完了報告書

様式第6 別紙

令和5年度 共創モデル実証プロジェクト(令和4年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金(共創による地域交通形成支援事業))事業完了実績報告書

特定非営利活動法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾

(単位: 円)

	補助対象事業の種別 (補助対象経費の区分)	補助対象事業の名称	補助対象経費	補助金額	実施額	差額	補助金未受領額	備考
1	その他本事業に直接要する諸経費	再生塾アドバンスドコース他実務人材育成事業	ドーンセンター会場費 ¥48,210 (7/29) ドーンセンター会場費 ¥48,210 (10/14) β本町橋会場費 ¥41,500 (11/11) マイドーム大阪会場費 ¥99,440 (12/16) ¥237,360	¥237,360	¥31,075	¥-206,285	¥31,075	支払いが交付決定前だったため、β本町橋以外は補助対象外へ移行
2	その他本事業に直接要する諸経費	再生塾アドバンスドコース他実務人材育成事業 (アドバンスドコース)	現地調査傷害保険 (37人) ¥72,520	¥72,520	¥84,280	¥11,760	¥84,280	見込みより参加者が増加したため
3	謝金・旅費	再生塾アドバンスドコース他実務人材育成事業 (アドバンスドコース)	L.F.交通費 (18名) 現地+6回 ¥324,000 ¥324,000	¥324,000	¥88,750	¥-235,250	¥88,750	現地調査等の欠席が見込みより多かったため
4	その他本事業に直接要する諸経費	再生塾アドバンスドコース他実務人材育成事業 (議員セミナー)	大阪府私学教育文化会館会場費 (11月半旬) 会場¥11,020 +プロジェクター、スクリーン、演台、マイク×3 ¥41,745	¥41,745	¥41,470	¥-275	¥41,470	マイク本数減(3本→2本) ホワイトボード追加
5	謝金・旅費	再生塾アドバンスドコース他実務人材育成事業 (議員セミナー)	講師謝金 (5名@15,000) = ¥75,000 交通費 (5名@2000) = ¥10,000 ¥85,000	¥85,000	¥80,160	¥-4,840	¥80,160	講師の人数減
6	その他本事業に直接要する諸経費	再生塾アドバンスドコース他実務人材育成事業 (技術セミナー)	マイドーム大阪会場費 ¥99,440 ¥99,440	¥99,440	¥0	¥-99,440	¥0	支払いが交付決定前だったため補助対象外へ移行
7	謝金・旅費	再生塾アドバンスドコース他実務人材育成事業 (技術セミナー)	講師謝金 (5名@15,000) = ¥75,000 交通費 (5名@2000) = ¥10,000 ¥85,000	¥85,000	¥92,580	¥7,580	¥92,580	講師交通費の増加
8	その他本事業に直接要する諸経費	再生塾アドバンスドコース他実務人材育成事業 (北陸ワーケーションセミナー)	TKP金沢新幹線口会場費 ¥6,380*9h、マイク3+プロジェクタ+スクリーン ¥38500 ¥95,920	¥95,920	¥35,700	¥-60,220	¥35,700	会場の変更 (TKP→一本木の森)
9	謝金・旅費	再生塾アドバンスドコース他実務人材育成事業 (北陸ワーケーションセミナー)	講師謝金 (5名@15,000) = ¥75,000 交通費 (5名@25,780) = ¥128,900 ¥203,900	¥203,900	¥343,140	¥139,240	¥343,140	1名分宿泊領収書紛失 近距離日当を対象外とした
10	委託・外注費	再生塾アドバンスドコース他実務人材育成事業 (会議ツールセミナー)	運営委託費 ¥220,000 ¥220,000	¥220,000	¥220,000	¥0	¥220,000	
11	謝金・旅費	再生塾アドバンスドコース他実務人材育成事業 (広報・宣伝)	JCOMM宇都宮 参加費3名@3000 +交通費3名@¥54,000+宿泊費3名@¥9,800 ¥200,400	¥200,400	¥139,900	¥-60,500	¥139,900	見込みより交通費が安かつた
12	委託・外注費	再生塾アドバンスドコース他実務人材育成事業 (ホームページ改修)	改修委託費 ¥1,100,000 ¥1,100,000	¥1,100,000	¥1,100,000	¥0	¥1,100,000	
13	その他本事業に直接要する諸経費	再生塾アドバンスドコース他実務人材育成事業 (備品調達)	レンタルサーバー利用料 4400/月*7か月 ¥30,800	¥30,800	¥42,970	¥12,170	¥42,970	増額理由: 概算見積の精査による
14	購入・改修等費	再生塾アドバンスドコース他実務人材育成事業 (備品調達)	NEBカメラ ¥56980、スピーカー ¥46420、三脚 ¥11599 ¥114,999	¥114,999	¥84,112	¥-30,887	¥84,112	廉価な販売店を探した
15	委託・外注費	再生塾アドバンスドコース他実務人材育成事業 (運営事務)	会計事務委託 (交通システム研究所) @30000/月*7か月 *1.1 ¥231,000	¥231,000	¥231,000	¥0	¥231,000	
16	委託・外注費	再生塾アドバンスドコース他実務人材育成事業 (会計監査)	会計事務委託 (森税経会計事務所) 77000 ¥77,000	¥77,000	¥77,000	¥0	¥77,000	
17	その他本事業に直接要する諸経費	再生塾アドバンスドコース他実務人材育成事業	¥-391,662 ¥-391,662	¥-391,662	¥-391,662	¥0	¥-391,662	参加費による収益
		計	¥2,827,422	¥2,827,422	¥2,300,475	¥-526,947	¥2,300,475	

監査報告書

令和5年10月26日

特定非営利活動法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾

要差し替え

す再生塾

監査
事業の監査結果

1. 監査の方法の概要

監事は、理事会その他の行事などに出席するほか、理事や会員などから事業活動の報告を聴取し、業務及び財産の状況と業務執行の妥当性を調査、検討しました。

また、会計監査について、帳簿ならびに関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて、決算書類の正確性を検証しました。

2. 監査意見

- (1) 活動計算書、貸借対照表、財産目録、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財産状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 事業報告書の内容は、事実であることを認めます。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為、または法令・定款に違反する重大な事実はないとの認めます。

以上

議案 3. 第 17 期（令和 6 年度）事業計画・収支予算計画（案）

1. 第 17 期事業計画

（第 17 期：令和 6 年 9 月 1 日～令和 7 年 8 月 31 日）

1.1 概要

令和 5 年度は、継続的に実施する「再生塾 -持続可能なまちと交通をめざして-基礎編セミナー」、地方議員対象セミナー、実践的研修を行うアドバンスドコース、そして各地域・団体からの相談を受け付けて相談に応じるアドバイス事業、関係団体が推進する教育・研修事業などと連携した取り組みをすすめる。

さらに、会員・賛助会員の獲得及び交流活動を活性化する。

また、今期は国土交通省の共創モデル事業の補助金の交付決定を受けたため、事業の拡充に努める。

1.2 主要事業

① 第 17 期「再生塾 -持続可能なまちと交通をめざして(基礎編)-」の開催

目的と概要	交通政策や交通技術に関する基礎的な知識の習得を目指す行政担当者、交通事業者、コンサルタント、学生などを対象として、持続可能なまちと交通を進めていくための基礎知識と考え方をレクチャーする。
日時	令和 7 年 5 月（ワンデーセミナー）
場所	京阪神都市圏内
参加対象	約 50 名（公共団体、交通事業者、コンサルタント、学生など）
プログラム	これまでに開催したセミナー（基礎編）をベースとする。

② 地方議員対象「地域交通政策セミナー」

目的と概要	人口減少・少子高齢化の進行や自動車社会の進展に伴い、多くの地方自治体においては中心市街地の活力低下や地域交通の衰退が深刻化している。地域が抱えるこうした問題に対応するため、主に地方議員の方を対象として、交通政策の基本的な考え方や先進事例、計画手法等をレクチャーする。
開催時期	令和 7 年 7 月
会場	研修会：京阪神都市圏内
参加対象	約 20 名（地方自治体議員）
プログラム	これまでに開催した地方議員対象セミナーをベースとする。

ローカル鉄道編

プログラム	人口減少・少子高齢化の進行やコロナ禍の影響、そして自動車社会の進展に伴い、地方部の鉄道線が苦境に立たされ、存続の危機に陥っている。こうした問題に対応するため、鉄道を中心とした交通政策の基本的な考え方や先進事例、計画手法等をレクチャーする。
開催時期	令和 6 年 11 月 14 日（木）10 時～17 時
会場	大阪私学会館 309 号室

参加対象	定員 20 名/オンライン併用（地方自治体議員など）
プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・地方ローカル線：再生の勘所（一般社団法人グローカル交流推進機構理事長 土井 勉） ・「私の問題意識」（参加者全員） ・鉄道線整備・再生はなぜ難しいのか（再生塾理事長 村尾俊道） ・わが国鉄道政策のこれまでとこれから（神戸大学名誉教授 正司健一） ・自治体行政の視点からみた JR 地方路線の再生可能性 （京都大学名誉教授・富山大学名誉教授 中川大）

③ 技術セミナー

日時	会場	概要
令和 6 年 9 月 8 日（日） 10:30~17:30	マイドームおおさか	第 17 期アドバンスドコース 第 3 回を兼ねる

④ 第 17 期「再生塾-持続可能なまちと交通をめざして」アドバンスドコース

目的と概要	交通政策や交通技術に関する知識と経験がある程度蓄積されている方を対象として、より実践的にフィールドでのケース・スタディを通じた実践的研修を行う。
開催時期	令和 6 年 7 月～令和 6 年 12 月（月 1 回を軸として活動）
参加対象	16 名（国・地方自治体職員、交通事業者、コンサルタントなど）
フィールド	<ul style="list-style-type: none"> ・江若バス（滋賀県） ・貝塚市（大阪府）

	日時	会場	概要
第 1 回	令和 6 年 7 月 28 日（日）， 10:30~17:30	KOBE Co CREATION CENTER	開講式、オリエンテーション、研修計画、各コースの政策課題の共有等
第 2 回	令和 6 年 8 月 (各グループ別)	現地	現地視察、調査
第 3 回	令和 6 年 9 月 8 日（日）， 10:30~17:30	KOBE Co CREATION CENTER	技術セミナー
第 4 回	令和 6 年 10 月 6 日（日）， 10:00~17:00	β 本町橋	現況把握、現状認識と課題共有
第 5 回	令和 6 年 11 月 10 日（日）， 10:30~17:30	KOBE Co CREATION CENTER	中間報告、課題と政策の方向性に係る意見交換等
第 6 回	令和 6 年 12 月 7 日（土）， 10:00~17:00	大阪ドーンセンター	報告会、提言に向けた取り組みに係る意見交換等、閉講式

⑤ 過年度検証活動

アドバンスドコースについては、今後より有用な取り組みとしていくために、検証活動を開始する。このために、これまでに実施したフィールドや塾生を対象としたヒアリングを行う。令和 6 年度は、水間鉄道を対象に実施した。

⑥ イブニングセミナー

持続可能なまちと交通に有益な情報発信と、再生塾の活動（セミナー）への周知・勧誘を目的として、WEB によるセミナー配信を実施する。

第3回

内容	ウォーカブルシティに向けてのフランスの取組みと最近の動向
日時	令和6年9月26日（木）18：00～19：00
ゲスト	ヴァンソン藤井由実（フランス都市政策研究者、Fujii Intercultural社代表）
司会・進行	宇野伸宏（京都大学大学院）

⑦ 第17期「再生塾 北陸ワンデーセミナー」

目的と概要	交通政策や交通技術に関する基礎的な知識の習得を目指す行政担当者、交通事業者、コンサルタント、学生などを対象として、持続可能なまちと交通を進めていくための基礎知識と考え方をレクチャーする。
日時	令和7年1月26日（日）（ワンデーセミナー）
場所	フェニックス・プラザ301号室
参加対象	約60名（公共団体、交通事業者、コンサルタント、学生など）
プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・開会に当たって 神戸大学/再生塾副理事長 小池 淳司 ・公共交通政策の総論 （一社）グローカル交流推進機構 土井 勉 ・福井の総合的な交通政策 福井大学 川本 義海/福井工業大学 三寺 潤 ・私の問題意識 参加者のみなさまから ・公共交通政策の実践 福井運輸支局 高葉 宏之/福井大学 浅野 周平 ・座談会「私の問題意識」 小池 淳司/土井 勉/児玉 健 山本 信弘/大藤 武彦/塩士 圭介 ・グループ・ワーク「課題解決に向けて」 参加者のみなさまから

⑧ アドバイス事業

概要	地方自治体・団体・交通事業者からの要請に応じて、公的機関、会員及び連携する機関・諸団体の有する情報を提供すると共に、適切なアドバイスを行う。
アドバイス事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・関連する情報提供：郵便、FAX、E-Mailなどでの問い合わせ受付 ・相談受付：アドバイザーによる当法人事務所への訪問相談受付（事前予約と日程調整が必要） ・アドバイザーの派遣：打合せ、会議、研修、セミナー、講演会などへのアドバイザーの派遣（事前予約と日程調整が必要）
事業期間	通年
アドバイザー	当法人が推奨する交通政策の専門家

⑨ 関係機関の教育・研修事業と連携した取り組み

関係機関が取り組んでいる持続可能なまちと交通をめざす教育・研修事業について、可能な範囲で連携した取り組みを進める。

予定する連携事業は次のとおりとする。

1. 国土交通省・地方自治体等が推進する研修事業への支援
2. 行政団体などが計画する研修会への「地域交通政策ワンデー研修プログラム」の提供

3. 研修プログラムのパッケージ化と推進
4. 関連他学会のセミナー等への支援

「山口・広島 交通・地域マネジメント塾」

目的と概要	交通政策や交通技術に関する基礎的な知識の習得を目指す行政担当者、交通事業者、コンサルタント、学生などを対象として、持続可能なまちと交通を進めていくための基礎知識と考え方をレクチャーする。
日時	基礎編 山口会場 令和6年10月11日（金） 広島会場 令和6年10月12日（日） 応用編 令和6年11月23日（土）24日（日）、12月14日（土）
参加対象	基礎編定員 60名、応用編定員 30名

⑩ 情報発信・提供事業

当法人の活動を広く知っていただくために開設したホームページについては、活動の実績やセミナー・研修会開催などの情報提供など、内容を充実する。
 また、事業の成果などについて、積極的に関連する学会などに投稿し、取り組みの広報・普及に努める。
 広く塾への参加を推進するために、広報チラシの配信、その他の広報活動を進める。

⑪ 交流事業

正会員、賛助会員、塾生、そしてセミナー参加者等への塾行事等の情報を提供して、参加を促す。また、他団体と連携して研究交流事業を推進する。

⑫ その他

法人の趣旨に賛同して活動していただく正会員、及び賛同して支援していただく賛助会員の入会を推進する。

2. 令和6年度（第17期）収支予算書

■収支予算書

(自)令和6年9月1日 (至)令和7年8月31日 (単位：円)

科目	第17期予算額	前期予算額	増減	備考
I. 収入の部				
1.入会金・会費収入				
正会員入会金	60,000	60,000	0	2名(@30,000円(賛助会員より))
賛助会員入会金	80,000	80,000	0	8名(@10,000円)
正会員年会費	260,000	260,000	0	25名(@10,000円) +未収分(1名)
賛助会員年会費	325,000	325,000	0	56名(@5,000円) +未収分(9名)
2.事業収入				
セミナー(基礎編)	165,000	165,000	0	60名分(Peatix : 35名@3,000円、直接受付 : 15名×4,000円、賛助会員10名)
セミナー(地方議員対象)	300,000	300,000	0	15名分(@20,000円)
技術セミナー	100,000	100,000	0	10名分(@10,000円)
研修会(アドバンスドコース)	375,000	375,000	0	20名分(@20,000円、うち賛助会員5名予定)
アドバイス事業収入	60,000	60,000	0	2件 (@30,000円)
3.雑収入				
4.「共創モデル実証プロジェクト」				「令和5年度共創モデル実証プロジェクト(人材育成事業)」 (うち参加費収入を除く)
事業補助金	2,586,000	3,219,084	0	
受取利息	0	0	0	
*収入合計	4,311,000	4,944,084	-633,084	
II. 支出の部				
1.事業費支出				
セミナー(基礎編、議員対象)	200,000	500,000	-300,000	会場費回、講師謝金等
研修会(アドバンスドコース)	500,000	500,000	0	講師謝金、会場費5回、保険等
通信費	50,000	50,000	0	通信費
交流事業	20,000	20,000	0	会場費他
交通費	80,000	324,000	-244,000	LF、講師交通費等
広報費	5,000	5,000	0	セミナー等広報チラシ
諸謝金	32,000	32,000	0	アドバイス事業等講師謝金
消耗品費	30,000	30,000	0	
雑費	10,000	10,000	0	
「共創モデル実証プロジェクト」	2,986,000	2,061,400	924,600	(別紙)
*.事業費支出計	3,913,000	3,532,400	380,600	
2.管理費支出				
人件費	100,000	231,000	-131,000	事務局管理費
会計事務委託	77,000	77,000	0	
会議費	0	0	0	
旅費交通費	0	0	0	
通信費	70,000	70,000	0	郵送費、サーバレンタル費他
消耗品費	10,000	10,000	0	
支払手数料	70,000	70,000	0	
雑費	10,000	10,000	0	
*.管理費支出計	337,000	468,000	-131,000	
3.予備費	20,000	20,000	0	
***.支出合計	4,270,000	4,020,400	249,600	
*当期収支差額	41,000	923,684	-882,684	
*前期繰越金	792,640	514,477		
*次期繰越金	833,640	1,438,161		うち周年事業積立金引当(2年目) ¥200,000-

■令和6年度共創モデル実証プロジェクト(人材育成事業)：交付決定通知書

様式第1 別紙①

モビリティ人材育成事業

令和6年度 共創・MaaS実証プロジェクト（令和5年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金（共創・MaaS実証プロジェクト））交付申請書

事業者名 特定非営利活動法人持続可能なまちと交通をめざす再生塾

(単位：円)

	補助対象事業の種別	補助対象事業の着手及び完了予定日	補助対象経費		備考
			内容	金額	
1	謝金・旅費	交付決定日から ～2025/2/28	議員セミナー・旅費	57,600	2回(8月, 11月)開催
			技術セミナー・旅費	28,800	9月開催
			地方セミナー・旅費	146,280	9月末開催
				232,680	
2	その他本事業に直接要する諸経費	交付決定日から ～2024/11/30	議員セミナー・会場費	83,490	2回開催
				83,490	
3	その他本事業に直接要する諸経費	交付決定日から ～2024/9/30	地方セミナー・会場費	24,200	
				24,200	
4	その他本事業に直接要する諸経費	交付決定日から ～2025/2/28	レンタルサーバー費	8,800	8か月
				8,800	
5	委託・外注費	交付決定日から ～2025/2/28	ホームページ改修委託	1,100,000	
				1,100,000	
6	委託・外注費	交付決定日から ～2024/9/30	地方セミナー・募集・運営委託	363,000	
				363,000	
7	委託・外注費	交付決定日から ～2025/2/28	企画・募集・運営業務委託	740,080	
				740,080	
8	謝金・旅費	交付決定日から ～2025/2/28	議員セミナー・司会人件費	30,000	2回(8月, 11月)開催
			議員セミナー・講師謝金	150,000	
			技術セミナー・司会人件費	15,000	9月初開催
			技術セミナー・講師謝金	75,000	
			イブニングセミナー・司会人件費	30,000	2回(6月, 2月)開催
			イブニングセミナー・講師謝金	30,000	
			地方セミナー・司会人件費	15,000	9月末開催
			地方セミナー・講師謝金	90,000	
				435,000	
				0	
計			補助対象経費合計	2,986,000	調整前額2,987,250円 調整額1,250円

参考資料 会員名簿

令和 6 年 9 月 1 日現在

正会員：23名

seq	氏 名	所 属
1	後藤 正明	株式会社シティプランニング
2	西田 純二	株式会社社会システム総合研究所
3	橋本 善之	京田辺市議会議員
4	土井 勉	一般社団法人グローカル交流推進機構
5	中川 大	京都大学名誉教授
6	正司 健一	神戸大学名誉教授
7	村尾 俊道	元京都府
8	東 徹	一般社団法人システム科学研究所
9	塩土 圭介	株式会社日本海コンサルタント
10	大藤 武彦	株式会社交通システム研究所
11	藤井 聰	京都大学
12	白水 靖郎	中央復建コンサルタンツ株式会社
13	塩見 光男	総合調査設計株式会社
14	福永 良一	大阪府
15	山本 信弘	ジェイアール西日本コンサルタンツ株式会社
16	児玉 宜治	京都市交通局
17	進士 肇	大阪府
18	辻堂 史子	株式会社ティデザイン
19	児玉 健	神戸市交通局
20	長坂 英登	(株)JR西日本ITソリューションズ
21	小池 淳司	神戸大学
22	宇野 伸宏	京都大学
23	西堀 泰英	大阪工業大学

(敬称略、会員登録順)

賛助会員：53名

sq	姓	名	ご所属
1	山室	良徳	中央復建コンサルタント株式会社
2	小澤(岡)	友記子	株式会社交通システム研究所
3	松原	光也	
4	塙見	康博	
5	澤田	洋一	
6	山本	真哉	(株)ソシオテクノ
7	肥後	淳三	
8	土崎	伸	
9	大路	健志	
10	堀	雅清	
11	高麗	敏行	
12	大西	博之	
13	畠中	則宏	
14	平田(大竹)	洋子	
15	中小路	健吾	
16	木原	祐二	
17	辻	寛	
18	片岡	伸悟	
19	長谷川	吉典	
20	樋口	一雄	株式会社 かんこう
21	富山	育子	
22	松村	暢彦	愛媛大学
23	波床	正敏	大阪産業大学
24	楠田	悦子	モビリティジャーナリスト
25	荒川	貴裕	
26	梶川	遙奈	
27	古林	良崇	
28	福井	和明	南海電気鉄道株式会社
29	山内(望月)	有紀	
30	藤井	妙子	
31	竹久	雄	
32	世古	龍太郎	
33	小林	純平	国土交通省
34	小路	泰広	
35	南村(藤本)	多津恵	
36	高山	智和	
37	山田	正人	
38	西壅	由香理	
39	中井	睦	
40	井上	学	龍谷大学
41	山田	和昭	
42	飯田	優子	
43	小堀	清次	
44	古永	匡	
45	長谷川	哲郎	
46	宮本	篤志	
47	藤村	幸司	滋賀県
48	諸星	賛治	
49	井原	雄人	早稲田大学
50	安達	晃史	同志社大学
51	前田	浩成	
52	高成	壯磨	
53	不破	邦博	

2024年9月現在 (順不同)